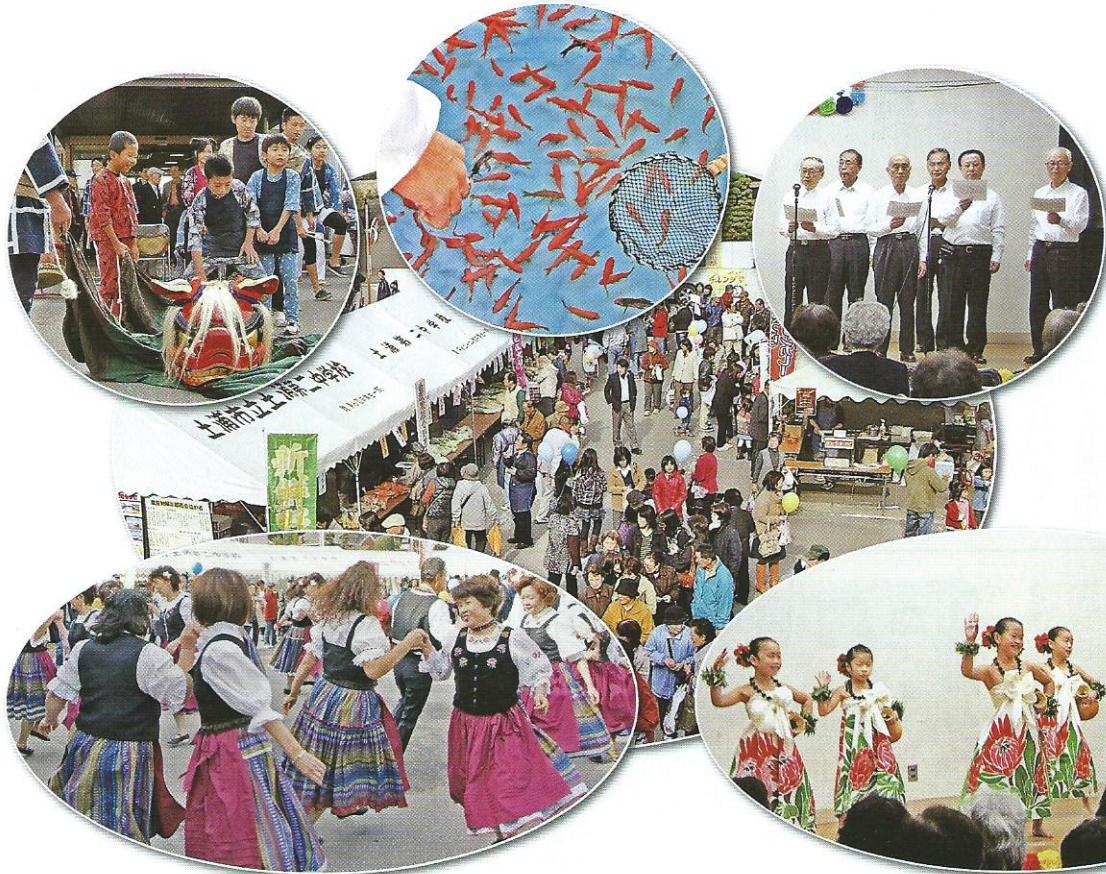




実行委員長 羽生佐洪 ▶



34号

平成24年2/1  
二中地区市民委員会  
文化・広報部発行  
電話 824-3588  
FAX 824-3553

## 文化祭を終えて

二中地区コミュニティセンター 所長 浜田 衛

昨年の三月十一日に起きた東日本大震災から約一年が過ぎようとしています。被災地にも本格的な冬がやつて来ています。

第二十五回二中地区文化祭は、十一月二十日（二十七日までお天気にも恵まれ盛大に開催されましたことをご報告いたします。文化祭の準備、模擬店やイベントの実施、その後の片付けなど市民委員会や同好会の皆さまの活躍でスマーズに進めることができました。

最終日の模擬店の賑わいは事前に聞いてはいたものの、あちこちに行列ができるほどの賑わいで驚きました。恒例の地元農産物の展示即売会に出品された農家の皆さんとの御協力に感謝いたしました。

なお、当日の心配の種であつた駐車場を快く貸してくださいました地権者の皆さん、ありがとうございました。

火曜日に出勤して玄関を入れると、日曜日の某模擬店の匂いがして思わず微笑んでしまいました。

大震災では私たちは何を思い、何を感じたのでしょうか？多くの方が家族のつながりや地域のつながり、コミュニティの大切さを改めて強く実感したのではないでしょうか？今回の文化祭を通じて、市民委員会や同好会活動など、公民館を拠点とする市民活動に理解が深まり、ひいては人と地域のつながりに思いを馳せていました。だったら幸いです。

玄関マット、ストラップ等大きい物から小物まで、太いヒモ、細いヒモを使いひと結びふた結びしていく中で形が出来てくるのが楽しみです。また指先の加減で微妙に形が変わるので講師の完成品からズレた物ができたりし、ほどいて再度仕上げるのに時間を費やします。だからきれいで出来上がった時は、ことのほか喜びがあり作品に一層の愛着ができます。当文化祭に展示して、マクラメの事を知らない人がいたことに驚きと



マクドナルド

田之室  
光子

私たち子ども会育成連合会は、文化祭で皆さんの協力をいただいて、毎年餅つきをしています。餅つきを、目を輝かせて見つめている子どもや、不思議そうな目で覗き込む子どももいました。餅つきをする子どもを募ると、我先にと手を挙げる子ども、恥ずかしくて手を上げられない子ども、だけどみんな目がキラキラ輝いていました。そんな子



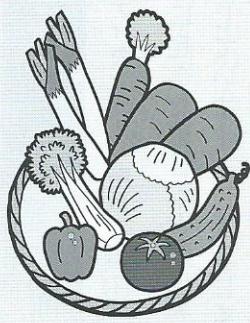
共に、ちょっぴりうれしい気分になられました。マクラメの語源はアラビア語にあります。中近東の漁師たちが魚をとる網を作るのに、一つの道具を使ってヒモを結んでいくて大きくな網を作っていたことからはじまりました。今では物を入れるかごから部屋のアクセサリー等あらゆる所で目にすることができます。興味のある方はお声をかけて下さい。

ども達をみると餅つきをやつてよかつたなあと感じました。  
子どもの頃は、家で餅つきをしていました。その餅つきであんなに楽しそうな子どもの顔が見られたこと感謝しています。

「蒔かぬ種は生えぬ」という言葉  
があります。子ども達が将来大きな  
花を咲かせるよう、キラキラした顔  
が多くなるように、これからも連合  
会としても頑張りたいと思います。



◆木田余中	坂井	吉田	鳥羽	酒井	松浦	岩瀬	羽成	松浦	英子
久松	久松	山本	山本	松浦	小野	小野	小林	久松	小野
忠一	正人	徳	徳	光一	武治	武治	信茂	常一	勇
岡田	岡田	野口	藤崎	中島	久松	久松	殿岡	松浦	渡部
明	憲一	憲一	喜一		良次	義之	将男	鳥羽	今泉



農產物提供者御芳名

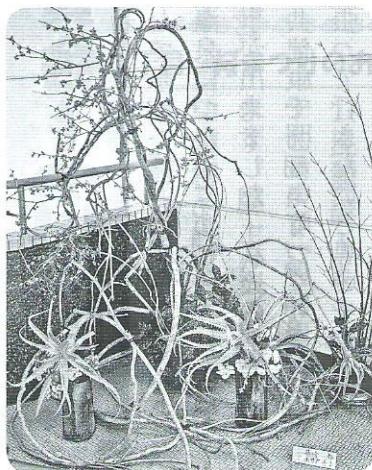
※敬称略



## 食生活改善推進委員会の活動

遠藤より子

私たち食改は「私たちの健康は私たちの手でつくる」をスローガンに食生活改善を進めるボランティア団体です。保健センターで行う事業の一部をお手伝いしたり、二中支部では公民館で事業を行い、健康づくりのお手伝いをさせていただいております。公民館祭りでは毎年試食提供を行い、皆さまより好評をいただいております。ヤーコンの栄養価に注目し、今年もヤーコンを使ったカレー中華まんじゅうを作りました。全部手作り、無添加で安心して食べられます。



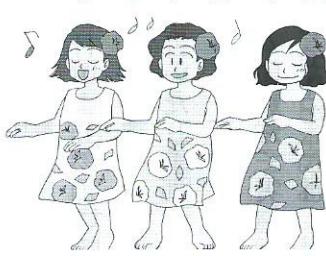
## 「芸能大会」をふり返って

清水 裕美

今年の芸能大会は、年々、出演者が減少している中、二十組の方々が日頃の練習の成果を発揮し、とてもすばらしい大会となりました。中でも初出演のLICOフラサークルのかわいらしい子どもたちのフラダンスでは、会場が一気に華やかになりました。又、真鍋小金管バンド・土浦二中吹奏楽部は、心温まる演奏でした。

以前より「芸能大会が終わつた頃には、他の展示や模擬店が終わつてしまふ」という意見があり、今年は昼休みを設げず、お昼すぎには終了となる様、プログラムを編成しました。しかし、もっと多くの方々に出演していただくとともに、今後の進行方法についても、次年度以降の課題となりました。

なお、今回進行上不備があり、出演者の皆様にご迷惑をおかけしたこと、おわび申しあげます。



## ◆木田余沖

小野 薫 照

高原 小野 昭夫  
小野 山口 四郎  
山口 黒田 治夫  
黒田 小野 茂夫  
小野 藤崎 和子  
藤崎 黒田 昭夫  
黒田 天谷 丹生  
天谷 小野 了子  
小野 遠藤 繁  
遠藤 丹生  
丹生 天谷 俊之  
天谷 小野 芳夫  
小野 春枝 丹生  
春枝 計一

## ◆西真鍋

岩浪 信一

須藤 恵一

塙本 進  
塙本 たけ  
塙本 羽方  
塙本 岩浪  
塙本 海老原  
塙本 塙  
塙 塙  
塙 岩浪  
塙 文弥  
塙 忠雄  
塙 忠雄

柳澤 孝雄  
柳澤 朝子  
柳澤 一男  
柳澤 軽部  
柳澤 一男  
柳澤 朝子  
柳澤 一男

## ◆東真鍋

菊田 明

吉田 信二

宮本 定利  
宮本 春江  
宮本 忠良

鈴木 寛治  
鈴木 保男  
鈴木 恒雄

## ◆殿里西

岡田 豊水

大塚 進

## ◆殿里東

岡田 文男

吉田 保男

## ◆殿里西

岡田 一雄

吉田 恒雄

## ◆殿里東

岡田 照男

吉田 寛治

# 二中地区市民委員会

## 各部の活動

**スポーツ健康部 大金 照美**

平成二十三年度は東日本大震災、福島第一原発事故と大変な年でありました。部会の行事として公民館の文化祭を中心に二中地区市民体育祭、歩く会、なでしこラジオ体操等の各事業に積極的に参加協力する事が出来ました。

文化祭は天候にも恵まれ、朝早くから多数の来場者がいらっしゃいました。当部会の目玉、煮イカは非常に好評でした。甘酒は無料サービス。文化祭は大成功のもとに終了する事が出来ました。

十月二十七日は九回目を迎えた「バスハイキング」でした。那須平成の森は大震災のため、特別に那須御用邸の一部が五月に開放されました。

天候に恵まれ九十八名が参加し、現地で集合写真を撮りました。各班に別れて元気に出発、紅葉も美しく坂を登り切った場所には駒止の滝が特に印象に残りました。歩く事約二時間、山林は空氣もおいしく、落葉を踏みしめながらのハイキング、そ



して歩いた後おいしい昼食をとり、温泉につかって楽しい一日を過ごす事が出来ました。私達の部会は今後共健康で明るい町づくりを目指し頑張って行きたいと思います。

**安全部 南川幸之進**

安全部の事業に日頃より参加ご協力いただき有難うございます。

活動内容をご報告いたします。

### 一、防犯パトロール

月一回二チームに別れて実施しております。十一月迄、七回。(雨の為二回中止)あと三回予定。二、各町内にのぼり旗を配布。

(五月十五日)

### 三、第一回安全部会議で具体的に年間事業を決定

(六月二十二日)四、出前講座を「放射線と私達の生活」のテーマで二十四年一月二十二日実施。茨城大学名誉教授高村義親氏他に依頼。

五、青色灯防犯パトロール車の「乗車証」取得の為の講習会への参加と取得者の更新。  
六、合同視察研修。

栃木県喜連川刑務所の見学を二十四年二月に実施予定。  
七、第二十五回文化祭開催の為の準備に参加。また最終日に駐車場係として早朝より車両誘導を行いました。事故もトラブルもなく行うことが出来、皆様の活動に感謝申し上げます。(三五〇台)  
八、青色灯防犯パトロール車の設置

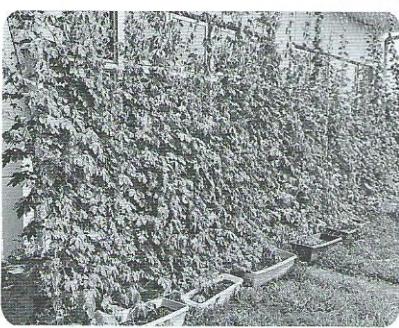
について、各方面のご協力を得て進めております。ご期待いただきたいと思います。

**環境部 大賀 文男**

四月は各町内の環境部員が多く入れ替わりました。花を植える準備を始めましたが、毎年のことながらなかなか期待通りには行きませんでした。

室内の温度が下がればと中庭にグリーンカーテンとして朝顔やゴーヤを植え付けました。

チャレンジクラブの付き添いを通して霞ヶ浦の勉強もしました。また土浦市の環境展や公民館祭りにも部員が協力をしました。  
一月に竹を木田余地区よりいただき、春先にはグリーンカーテンの準備をします。



快適で明るく住みよい町、土浦を目指し計画、実施した本年度の事業結果を報告します。

一、子育て交流サロン「のぞみ」見学  
近年児童虐待等の件数が年々増加してきています。多くの社会資源

子育て交流サロン「わらべ」を開設、好評を得ました。それに続き今年四月には東真鍋町に「のぞみ」を開設、子育て親子の交流の場として開放しました。六月二十一日早速「のぞみ」を見学しましたところ僅か二ヶ月余で利用者が延べ千五百人という実態に驚きました。これ程待ち望まれていた施設であつたことを確認し、さらなる増設を期待しています。

二、映画「おかんの嫁入」鑑賞

親子の絆はどう変わってきたかを知ることができるのではと実施しました。当日、百名余の人々が

真鍋二丁目 桜まつりのお知らせ

昨年は東日本大震災があり、日本  
中が大変な年でした。広報部は全員  
で十六名いますが、編集会議など集  
まる時はいつも半分位の人数です。  
でも、三十四号もなんとか発行する  
事が出来ました。年二回発行してま  
すがよりよい紙面を作りたいという  
部員全員の皆さんのが気持ちがでてい  
ると思います。これから地区のみな  
さまにもぜひ原稿をお願いしたいと  
思います。

文化広報部  
仲沼 信之

集まりました。時代は変わつても  
「親子の絆は変わらない。」外觀の  
變化に惑わされることなく、お互  
いに信じあう心が大事と痛感した  
鑑賞会でした。

四月八日（日）桜まつりに合わせ、真鍋二丁目公民館屋上を十時より十七時まで一般開放いたします。屋上からの新川沿いの桜の眺めは、素晴らしいのでぜひ足をお運び下さい。

# 新着図書紹介

◇「障害児なんだから子」って  
言えたおやじたち

町田のおやじの会

◇夢を見るために  
毎朝僕は目覚めます

村上 春樹

姜尚中

◇母 オモニ

植村 花菜

◇トイレの神様

ハサウェイ・ジョーンズの恋

カティア・ベーレンス

◇風をつかまえて

高嶋 哲夫

◇三宅久之の書けなかつた特ダネ

三宅 久之

◇一〇〇歳までボケない一〇一の方法

白澤 卓二

◇茨城、栃木群馬タダで楽しむ

子連れおでかけガイド

空つ風キッズ

◇まっぴる茨城 水戸水郷つぐば

旺文社

◇神様とご利益がわかる日本のお守り

畠野栄二・監修

◇電気をつくろう！ 高橋 隆雄

橋本 和則

◇停電・震災に備えるPC管理術

堀川 アサコ

◇幻想郵便局

◇雑貨屋さんの製本教室

西川順子・齋藤珠美

◇悲しみの中にいる、  
あなたへの処方箋

垣添  
忠生

橋本  
淳司

ニッポン時空写真館  
二村  
正之

◇東日本大震災  
二村  
正之

◇ハイブリットカーの  
しくみがよくわかる本

御堀 直嗣  
有川 浩

◇キケン  
ストーリーセラー

夏川 草介

◇漂流  
神様のカルテ2

夏川 草介

筒井 康隆

◇子どもたちの放課後を救え！

川上 敬二郎  
貴志 祐介

◇悪の教典 上  
下

貴志 祐介

◇謎解きはディナーのあとで

東川 篤哉

◇ふがいない僕は空を見た

蓬 美澄

◇錨をあげよ 上  
下

百田 尚樹

◇錨をあげよ  
シユーマンの指

奥泉 光

◇叫びひと祈り  
ハイブリットカーはなぜ走るのか

御堀 直嗣  
梓崎 優

◇積極的その日暮らし  
アドバイ・スタンバーグ

落合 恵子

椎名誠

## 社協真鍋支部の活動紹介

社協担当 飯塚 喜倫

社会福祉協議会真鍋支部では、「住み慣れた地域で安心して暮らしたい」という市民の皆様の願いを実現するため、市民参加のもと小地域福祉活動を積極的に展開しています。

その一部をご紹介します。

### ◆宅配型食事サービス

二中地区にお住まいの七十歳以上のひとり暮らしの方や高齢者世帯等を対象に、安否の確認や孤独感の緩和を目的として、毎月二回手作りのお弁当をお届けしています。

お弁当の調理・配達は、ボランティアサークル「ふたば会」（会員五十名）の皆さんが二中地区公民館五十名）の皆さんが二中地区公民館を拠点に行ってています。

薄味でバランスの良いメニュー

で、見た目に鮮やか、真心いっぱいです美味しいと大変好評です。配達の際の「いつもありがとうございます」「おいしかった」という一言が、お弁当を作り大きな励みになっています。

また今年度は、真鍋小の児童は「弁当掛紙の製作」をし、配達は二中生と一緒に行っています。自分の孫のような年齢の子どもたちからお弁当を受け取ると、対象者の方々も自然

と笑顔になり、とても好評です。

### ◆会食型食事サービス

二中地区にお住まいの七十歳以上の比較的お元気なひとり暮らしの方を対象に、仲間づくりや地域内の交流を深めることを目的として、年三回老人福祉センターや二中地区公民館で食事会を開催しています。会場まではバスで送迎を行っています。

食事会では、ボランティア手作りのお弁当をいただき（本年度のメニューはカレー・ふくじん漬・筑前煮・ラッキヨウ・わかめの酢のもの）、食後には各種レクリエーションを楽しんでいます。レクリエーションは、歌や踊りの鑑賞の他、健康体操や防犯・介護予防に関する話など、日常生活に役立つ内容を取り入れています。参加者からは「みんなで食べるとおいしい」「毎回色々なことを学べる」「他の地区に友達が出来た」と大変好評です。

民館同好会」「さんぽみち」「地区内のボランティア」等にご協力いただいている。また、公民館の「チャレンジクラブ」参加児童からの手作りのプレゼントもあり、参加者の方々には大変喜ばれています。これからも地域のものを活用し、特色ある食事会にしていきたいと考えています。

方々には大変喜ばれています。これからも地域のものを活用し、特色ある食事会にしていきたいと考えています。

### ※宅配型・会食型食事サービス

の利用を希望される方は、お住まいの地区の民生委員または二中地区公民館までご連絡ください。調理・配達ボランティアも随時募集しています。

### チャレンジクラブの活動

槽戸 崇雄

五月十五日にチャレンジの開講式を行い、その後すぐ農作業にチャレンジしました。木田余の農家の指導のもと、東台の農地にうねを作り、マルチ用ビニールを敷き、さつまいもの苗を植えつけました。夏、暑い中、畑の草取りをし、秋には収穫をを迎えました。

猛暑の影響で、豊作とはいかないまでも、子どもたちにとつては最高

の満作であり、焼きいもやらおみやげやら笑顔が輝く一日でした。

そして二中地区文化祭でも、焼きいも実演販売で参加し、貴重な体験でした。



## 宅配型食事サービス



## 会食型食事サービス



## 受講者の声

後期  
講座

手で綴じる本

ルリュール入門に参加して

宮本 唯男

「皆さん声が聞こえなくなりましたね。」第三回目の授業の佳境、作品が出来上がりつつあるルリュールの楽しい空間の中を、静かに流れた講師の言葉である。「一瞬間違った意味での静寂の後、我々生徒は

それぞれの思いで溜息をついた。没頭していたことを見透かされた恥ずかしさと、誇らしさが同居したような溜息である。

出来上がった作品は多少納得はない部分もあるにはあるが、いずれの授業作品も総じて満足できる仕上がりである。四回目最終日の今日

は寂しさが残る。文末ではあるが、講師の方々の作業に対する熱意と、我々生徒の意気がかみ合つた「ルリュール」という高尚で楽しい空間を提供していただきました公民館の係の方々に感謝いたします。

※ルリュールとは？（フランス語）

古くなつた本に新たな装丁を施し、生まれ変わらせる技術のこと



「がんばろう茨城野菜！」

秋の彩り食べつくし

荒井 俊太郎

今回「茨城野菜食べつくし講座」の受講をするきっかけは、茨城県産の野菜にはどのような物があるか知りたいという想いででした。

全三回の講座を通じて数多くの料理を作りましたが、その中でも「小

松菜と蓮根の蒸し餃子」が特に印象に残りました。先ず餃子の餡に使用するため、玉葱、蓮根を通常以上に

細かくみじん切りにする事が大変でした。更にみじん切りにした野菜の中にはひき肉を入れ、粘りが出るまで混ぜるのですが、これもひと苦労でした。また、餃子の皮で包んだ後に

芝を剥がし、そこにレンガを敷き花を植え庭を作るとの事です。我が家は狭く植木鉢の方が多い庭ですが、もし大きな庭があつたらどんな風にするのかな、どんな花を咲かせるの

かな、ちょっと楽しくなりました。旬の食材を生かした料理を作り楽しむ事ができました。

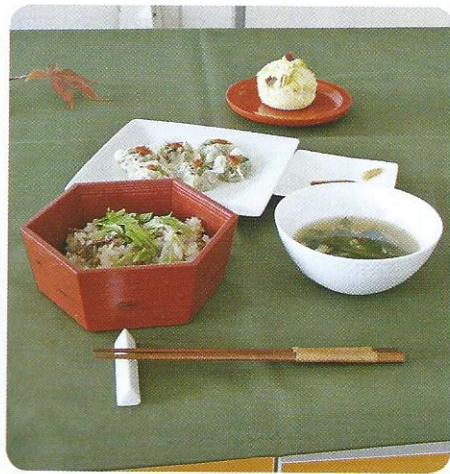
茨城県の特産として蓮根は有名ですが、蓮根以外にも小松菜や人参、玉葱、薩摩芋等様々な野菜が作られている事を知りました。

した。旬の食材を生かした料理を作り楽しむ事ができました。

茨城県の特産として蓮根は有名で

すが、蓮根以外にも小松菜や人参、玉葱、薩摩芋等様々な野菜が作られ

ている事を知りました。



はじめての庭づくりと

秋から冬のコンテナ

力 真理子

今回講座を受講するきっかけは、以前フランチャレンジメントでお世話になつた小松崎美逕先生の名前を見つけたからです。初回、中庭の草取りを始めた時は驚きました。でも

去年は、東日本大震災による被害を沢山の人々が受けられました。編集もそれに負けず一生懸命私たちでつくりました。少しでも皆さ

んのお役にたちたいと部員一同、心より願つております。

編 集 後 記



家の前を通る人のきれいですねとか、今度はどんな花が咲くんですか？と話しかけてくる時の笑顔。庭が完成したら中庭にも素敵なお花が咲くかなー。草取りは嫌だけど、春になつて、公民館を訪れる人が、中庭を見ますので、春になつたらぜひ一度公民館の中庭をのぞいて下さい。お待ちしております。